

2019年8月1日

国土交通省 「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」に選ばれました。

株式会社 浅沼組

当社開発中の“Ai-MAP SYSTEM”のAi-TECが国土交通省が進める「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」の2019年度公募に応募した結果、選定されましたのでお知らせいたします。

この“Ai-MAP SYSTEM”のAi-TECは昨年を引き続きの採用となります。

・公募対象技術

技術Ⅱ：データを活用して土木工事における品質管理の高度化等を図る技術

・応募コンソーシアム

株式会社浅沼組、一般財団法人先端建設技術センター、国立大学法人北海道大学、国立大学法人名古屋大学、株式会社ミオシステム

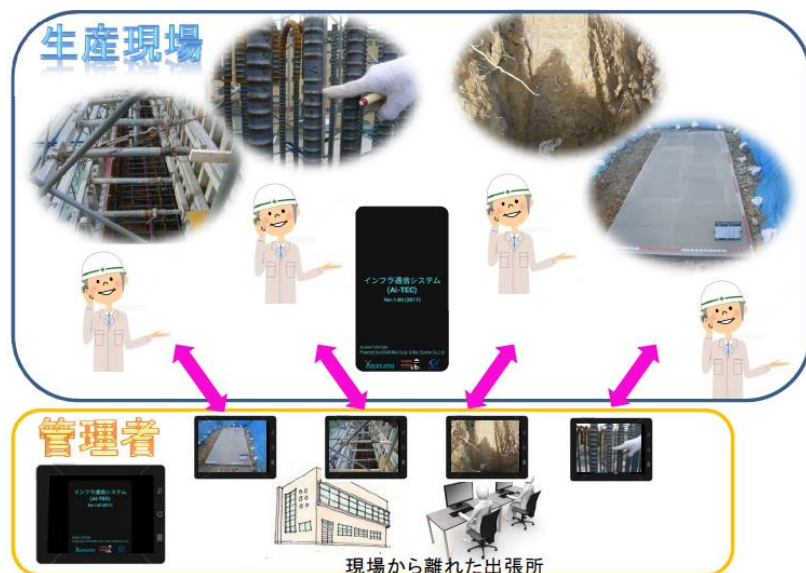
・試行工事名

H30・31国道51号神宮橋架替鹿嶋側橋梁下部他工事

(発注者：国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所)

今回選ばれたシステム“Ai-MAP SYSTEM” Ai-TECの特徴

- ① 通信システムの活用による現場生産管理の実施と効率化を促進。
- ② 端末機によるコミュニケーション機能の活用で、動画、静止画位置情報等のデータをクラウドに蓄積できます。複数人との会話が可能であり、迅速な意思決定を補助します。
- ③蓄積したデータは、AI（人工知能）解析の学習データとして活用します。



コミュニケーション型通信システムを活用した情報収集(イメージ図)

